

## 卓 話

平成 24 年 8 月 7 日

### 『 会員増強について 』

RI2630地区 会員基盤増強維持部門

委員長 林 昭寿様  
(津ロータリークラブ)

昨年度までの拡大増強委員会の名前が、本年度、会員基盤増強維持部門と変わりました。クラブの基盤は元気で活気あふれるクラブであり、そのためには新会員を増やすこと(増強)であり、在籍会員はもとより、新会員の退会を防ぎ、何年もロータリアンとして活躍し続けていただくこと(維持)です。この増強・維持が目下の最優先課題であることから委員会名も会員基盤増強維持になりました。



これまで会員の増強や退会防止のために、皆様がそれぞれに努力をされ、いろいろな工夫や、手立てを講じられてきておられます。しかしながら、会員の減少に歯止めがかからず、この危機的状況を打破するために、今一度、増強の大切さ、必要性を再認識し、一層のご努力をお願いしなければならないのが現状でございます。

増強の方法、会員の維持にこれといった秘策はありません。ロータリアンの皆様が、ロータリアンであることを意識し、その素晴らしさ、楽しさを心に持ち続けること、毎週の例会に出席し、会員同士が話をするにより、お互いをより深く理解し、信頼を深めることができるという素晴らしさを、いかにして周辺の人々に伝え、興味を持っていただき、共感していただくことができるか、ではないでしょうか。

年度始めに決められた具体策を委員長はじめ、会長、幹事はもとより、会員全員が愚直にやり続けていくことが大切だと考えます。

鹿児島の「いろは御歌」に、「いにしへの道を聞いても唱えても、わが行いにせずば甲斐なし」という歌があります。これは昔からの立派な教えをいくら聞いても、口に唱えても、自分で実際に実行しなければ、何の役にも立たないということです。

どんなアイデアでもとにかく“トライ”してみてください。皆さんの力を結集して下さい。若い会員の新しい風をクラブに吹き込んで下さい。

とにかく、本年度がんばっていきましょう。どうかよろしく願いいたします。